

## 授業評価シート（評価づくり部会）

月 日	11月19日（木）	学 級	3年〇組	授業者	
教 科	国語科	単元名	夏草『おくのほそ道』から	参観者	

### 本時の主眼

本文の記述を根拠にして芭蕉の思いや考えを読み取る活動を通して、論理的に自分の考えがまとめられる。

### 生徒に提示する評価のものさし

A：複数の根拠を基に、芭蕉にとって旅にはどんな意味があるのかについて自分の考えを筋道を立ててまとめている。

B：芭蕉は、旅についてどんな思いをもっているのかについて、本文を根拠に自分の考えを筋道を立ててまとめている。

本時の授業を参観されて、評価の欄に以下の4つからあてはまると思う数字を一つ記入してください。

【 4 よく見られた    3 見られた    2 あまり見られなかった    1 見られなかった 】

### I 「評価のものさしの提示」に関して(導入)

本時における生徒の姿	評価	改善点
生徒は評価のものさしの内容を理解(A・B 基準の共通点や違いに気づいている)することができる。		
【具体的な様子・場面】		

### II 「評価のものさしの効果」に関して(展開)

本時における生徒の姿	評価	改善点
評価のものさしが生徒の実態に合っており、生徒は評価のものさしを意識し、何が必要かを考えながら、意欲的にめあての達成を目指して取り組んでいる。		
【具体的な様子・場面】		

### III 「評価のものさしによるメタ認知」に関して(まとめ)

本時における生徒のまとめ	評価	改善点
振り返りを通して、生徒が自身の学習状況について根拠を持って評価し、把握することができる。		
【具体的な様子・場面】		